

令和元年度成果報告 教育委員会総括

1. 学校教育関係

町内小中学校の学習環境を一層充実するため、国・県の学級編制基準を緩和し、1学年30人以上35人以下の学級について町単独で2クラス編制を実施したほか、少人数学習集団編成、チームティーチング対応の教員配置を行った。また、特別支援教育の充実のため、支援員を小学校に6名配置した。

小中学校校舎の暑さ対策として、国庫補助事業により普通教室への空調設備の整備を完了した。また、中学校体育館について、長寿命化改良工事により全面改修を実施した。

新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、政府要請に基づき3月3日から春休みまで、小中学校を臨時休校とした。

2. 子どもすくすく関係

保育園のあり方については、保育所審議会からの答申に基づいた町の基本方針を示し、基本的な考え方を議会に報告した。

子ども子育て会議での審議を経て、町の子ども子育て支援計画の後期計画（令和2年度～6年度）を策定した。

保育園園舎の暑さ対策として、3園舎の全室に空調設備の整備を完了した。

国の保育料無償化に伴う子育て支援策として、1・2歳児を対象とした子育て応援給付金支給事業を創設した。

3. 生涯学習・公民館活動関係

なぎそお宝さがしウォークラリーとして、町内3地区（与川・妻籠・蘭）を探訪するウォーキングを実施した。

蘭社会教育施設（旧蘭小学校）の通信制高校としての利活用について山本学園との協議が整い、施設の賃貸借契約を締結するとともに、供用に向けた施設改修を行った。

なぎそチャレンジクラブとの共催により、町内文化サークル団体による「なぎそサークル発表会」を開催した。

東京2020オリンピック聖火リレー（4月3日）の実施に向けて、連絡調整会議等の開催により準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。

妻籠町並み交流センター（妻籠分館）の建設に向けて、基本設計書を作成した。

4. 文化財・保存事業関係

妻籠地区における「街なみ環境整備事業」を進めるための事業計画書を策定した。

妻籠宿内の空家2棟（田原家・櫻井家）について、空家対策総合支援事業（国庫補助事業）により、観光交流施設として改修工事を実施した。

【評価】

元年度に実施した教育委員会関係事業については、概ね計画どおりに進めることができた。保育園のあり方については、保育所審議会からの答申を基に町の基本方針を示した。また、喫緊の課題であった保育園、小中学校への空調設備を夏前に完了することができた。

妻籠地区における町並交流センター建設、町道町中線改修等を行う街なみ環境整備事業については、全体事業計画を策定することにより事業実施の準備が整った。

9 教育委員会所管

1. 教育委員会関係

(1) 教育委員会関係

① 委員等

教育長 伊藤信男

教育委員 岡田政晴、小原貞幸、大宮由美、勝野 忠

② 定例会 (12回開催 議案件数18件 承認件数18件、提出日及び議案を記載)

- ・ 4月25日 「子育て支援ショートステイ事業実施要綱の制定について」
- ・ 5月27日 「妻籠宿保存地区保存審議会委員の委嘱について」
「県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について」
「社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について」
- ・ 6月26日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
「南木曾町子ども・子育て会議委員の委嘱について」
- ・ 7月26日 「令和2年度使用中学校教科用図書採択について」
「令和2年度使用小学校教科用図書採択について」
- ・ 8月22日 「南木曾町保育所設置条例の一部改正について」
「南木曾町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」
- ・ 9月26日 「南木曾町保育所規則の一部改正について」
「南木曾町いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について」
- ・ 10月23日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
- ・ 11月27日 「南木曾町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について」
- ・ 1月21日 「要保護・準要保護児童生徒の認定について」
「保育所審議会委員の委嘱について」
「南木曾町子育て世代包括支援センター事業運営規程の制定について」
- ・ 3月12日 「南木曾町公民館長の任命について」
(他の開催日 12月11日、2月20日)

(2) 総合教育会議

- ・ 3月18日 町長主催で町長と教育委員会が教育問題等について話し合う総合教育会議を開催した。
「南木曾町の学び グランドデザインについて」
「町の子育て支援について」

(3) 研修等

- ・ 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会
5月31日 山梨県北杜市 6名参加
- ・ 長野県市町村教育委員会研修総会
10月11日 飯田市 5名参加

(4) 教育相談関係

教育相談/相談件数実績(面談、電話等) 年間0件
派遣事業(学校訪問) 年間11日(42時間)
相談員 勝野 忠氏(平成30年4月 就任)

(5) いじめ対策委員会

- ・ 南木曾町いじめ問題対策連絡協議会開催 12月9日
- ・ 小中学校においては対策委員会を設置している。日常の児童生徒観察を大切に、気にか

- かる点はすぐに報告・連絡・相談をするとともに、毎回の職員会で情報交換を行っている。また、「生活アンケート」を取り、児童生徒の様子 of 把握に努めている。
- ・町では、具体的かつ実効的ないじめ問題への取り組みについて、「いじめ防止等のための基本的な方針」を平成29年3月に定めたものを、県の改正にあわせ平成30年8月に見直した。

(6) 南木曾町教育委員会 後援事業

・春の寺宝特別展（藤村曾山関係）	4月27日～5月6日	京都市・六道珍皇寺
・大正琴宇宙琴2000 木曾地区親睦演奏会	8月4日	南木曾会館
・第33回南木曾町民展	10月19日～23日	南木曾会館
・なんでも交流会（障がい者ふれあい会）	10月9日	田立のどか
・チャレンジバレーボール大会	9月～10月	社会体育館
・南木曾サークル発表会	12月1日	南木曾会館
・チャレンジバブルサッカー大会in木曾	12月8日	社会体育館
・第43回南木曾町公民館大会	2月2日	南木曾会館
・「アオギリに託して」上映会	2月11日	南木曾会館
・田立歌舞伎南木曾公演	2月23日	南木曾会館
・第28回分館交流ソフトバレーボール大会	2月23日	社会体育館

2. 学校教育関係

(1) 学級編制、児童・生徒数等

①南木曾小学校

児童210名 教職員34名 普通学級9 特別学級4 詳細は別紙参照

②南木曾中学校

生徒99名 教職員23名 普通学級4 特別学級2 詳細は別紙参照

③特別支援教育

- ・南木曾小学校 自閉症・情緒障害学級（対象20名） 知的障害学級（対象3名）
- ・南木曾中学校 自閉症・情緒障害学級（対象3名） 知的障害学級（対象5名）

④その他

- ・南木曾小学校 町費講師1名、特別教育支援員6名、嘱託図書館司書1名を配置
- ・南木曾中学校 町費講師1名、非常勤講師2名、嘱託図書館司書1名を配置

(2) 通学対策

①スクールバス通学

- ・町が運行する南木曾町新交通システムの中で対応した。
南木曾小学校 対象児童数151名 南木曾中学校 対象生徒数35名

○小学校 5系統

- 登校・下校【保神】 保神⇄妻籠⇄南木曾小
- 登校・下校【田立①】 田立駅⇄灯籠前⇄南木曾小
- 登校・下校【田立②】 田立駅⇄渡島・神戸⇄南木曾小
- 登校【北部】 岩倉橋→南木曾小 下校【北部】 読書保育園→南木曾小→岩倉橋
- 登校・下校【与川】 向田⇄南木曾小

○中学校 3系統

- 登校・下校【保神】 保神⇄南木曾中
- 登校【北部】 岩倉橋→南木曾中 下校【北部与川】 南木曾中→岩倉橋→向田

登校【与川】 向田→南木曾中

②スクールバス特発

南木曾小学校 3,830千円 南木曾中学校 6,426千円

③スクールバス冬期迂回のための通学タクシー利用制度（大奈良方面）

小中学生の該当者なし

④電車通学（JR定期券購入助成）

・南木曾中学校田立地区生徒は電車通学とし、定期代を全額補助
対象生徒数27名 802千円

⑤通学路における交通安全対策について

・小・中学校の保護者から「通学路安全対策に関する要望・意見について」情報収集
・継続対策箇所（H24年度緊急合同点検）
○県道南木曾停車場線 大沢田橋周辺 ⇒ 歩道の設置
災害復旧工事のため一時中断していたが、平成30年度予備設計、平成31（令和元）年度
詳細設計、令和2年度着工予定

（3）防犯、安全関係

①携帯PCメールによる一斉配信

・きずなネットの利用 学校から保護者・職員への緊急連絡体制
配信件数 小学校41件、中学校23件
内容 行事予定関係、熊目撃情報、インフルエンザ関係、コロナ対策関係 等

②休校措置関係

・小中学校臨時休校 小学校10日（コロナ対策：3/3～3/16）
中学校11日（コロナ対策：3/3～3/17）

③出席停止・学級閉鎖等関係

・インフルエンザ感染に伴う措置

○小学校 出席停止 20名
学級閉鎖 0件
学年閉鎖 1年 2月18日～2月19日

○中学校 出席停止 3名
学級閉鎖 0件
学年閉鎖 0件

・インフルエンザ以外の感染症に伴う措置

○小学校 出席停止 0名
○中学校 出席停止 0名

（4）国際化・交流関係

A L T（外国語指導助手）

委託先 名古屋市（株）アルティアセントラル

委託期間及び契約額 平成31年4月1日～令和2年3月31日 5,341千円

派遣英語指導助手 ガブリエル・ミサカ（カナダ）

委託内容 南木曾中学校での英語指導、小学校への学校訪問、社会人英会話教室講師

(5) 就学援助費

学校、民生児童委員と連絡をとりながら援助を行った。

《要保護、準要保護児童生徒援助費の推移》

金額：千円

年度	小学校			中学校			計		
	対象児童数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額	対象生徒数	家庭数	金額
27	3	3	162	10	7	1,031	13	8	1,193
28	1	1	76	5	5	510	6	6	586
29	1	1	78	5	4	758	6	5	836
30	5(1)	4	478	3(1)	3(1)	386	9	5	864
元	5	4	431	4(2)	4(1)	635	9	6	1,066

※ () 内は入学準備費認定者の外数 [小学校は来入児、中学校は小6年生]

(6) 学校給食

学校給食については、自校方式によりこれまでどおり運営した。安全安心な学校給食を目指して、引き続き衛生管理に十分配慮した調理の実施を図ってきた。食生活指導では、栄養士を中心に積極的に取り組んだ。給食調理従事者については、県、郡及び町の研修会への参加で、衛生管理意識の向上を図った。

給食を通じて食文化や環境問題、地域の農業への関心を高める目的で、木曾南部産コシヒカリを使用した米飯給食、地元産の野菜使用についても関係者と協力して積極的に取り組んだ。

(7) セカンドブック・サードブック事業

読書を通して基礎学力の向上や豊かな心を育むことを目的に、図書選定委員が選定した図書を小学校入学と中学校卒業の記念に町から贈呈した。

- ① セカンドブック 対象児童 小学校1年生32名 選定図書19冊から1冊を選択
- ② サードブック 対象生徒 中学校3年生43名 選定図書28冊から1冊を選択

(8) 学校教育関係の会議等

- ・町内学校長・教頭連絡会 6回
- ・郡町村教育委員連絡協議会 8回
- ・県主幹指導主事学校訪問 (南木曾中学校・南木曾小学校) 7月10日
- ・学校、教育委員会と民生児童委員、人権擁護委員、保護司との懇談会
(南木曾小学校) 6月7日
(南木曾中学校) 6月4日
- ・議会総務文教委員・教育委員・学校長合同会議 南木曾会館 11月14日
- ・就学相談・支援会議 (個別) 37回
- ・母子保健連絡会 4回
- ・保小連絡会 4回
- ・小中連絡会 3回

- ・保小中高連携教育連絡会 2回
- ・南木曾中学校「スポーツ文化活動支援連絡会」 2回

(9) 学校関係負担金、補助金等 (単位：千円)

支 出 先	補助金	備 考
長野県中学校体育連盟負担金	20	県・郡関係学校負担金
木曾郡町村会負担金	319	〃
学校保健会負担金	14	
中部地区中学校相撲大会負担金	77	
中信地区私立学校補助金	40	2校 2名
英語検定等検定料補助金	295	英語47名、数学15名、漢字37名
移動音楽教室鑑賞費補助金	278	小中学校 299名
地元産食材利用補助金	2,174	
木曾郡中間教室負担金	751	
南木曾町立小中学校施設整備基金	3,100	基金積立金

(10) 高校に関すること

①蘇南高校に関する会議等

- 6月18日 第1回蘇南高校評議員会
- 9月6日 地元市町村協議会
- 12月13日 総合学科発表会
- 2月25日 第2回蘇南高校評議員会

②蘇南高校支援に関すること (同窓会事業への助成)

- ・PR用チラシ等作成に係る助成 120千円
- ・海外語学研修に対する助成 1,107千円
 - カナダ バンクーバー 2学年 16名参加予定
 - コロナウイルス感染症の影響により中止 キャンセル料について助成
- ・蘇南アカデミーに対する助成 500千円
 - 進学を希望する生徒を対象とした補習授業の報酬等
- ・郡外からの入学希望者に対する下宿所の借用等経費及び管理人に対する助成 4,560千円 (12人)

令和元年度 児童・生徒数、教職員数 (令和元年5月1日現在)

学校	南木曾小学校				南木曾中学校				
	学年	男	女	計	学級数	男	女	計	学級数
令和元年度 児童・生徒数	1学年	(2) 14	(1) 14	(3) 28	1	(1) 12	16	(1) 28	1
	2学年	(3) 14	(1) 10	(4) 24	1	(1) 13	13	(1) 26	1
	3学年	(3) 20	(1) 11	(4) 31	2(1)	(4) 16	(2) 21	(6) 37	2
	4学年	(6) 14	(1) 23	(7) 37	2				
	5学年	(2) 16	(1) 12	(3) 28	1				
	6学年	(1) 23	(1) 16	(2) 39	2				
	合計	(17) 101 118	(6) 86 92	(23) 187 210	特 4 (普 8) 普 9	(6) 41 47	(2) 50 52	(8) 91 99	特 2 (普 4) 普 4
令和元年度 教職員数	校長・教頭	2	0	2		2	0	2	
	教諭	6	7	13		5	4	9	
	養護教諭	0	1	1		0	1	1	
	講師	3	2	5		1	2	3	
	栄養士	0	1	1		0	1	1	
	県事務	1	0	1		1	0	1	
	町事務(司書)	0	1	1		0	1	1	
	用務員	0	1	1		1	0	1	
	給食調理師	0	4	4		0	3	3	
	特別支援員	2	3	5		0	0	0	
	ALT	0	0	0		1	0	1	
合計	14	20	34		11	12	23		
内訳	県	12	9	21		8	6	14	
	町		(常勤講師)1 (栄養士)1 (給食)1	3		(非常勤講師)1	(常勤講師)1 (非常勤講師)1 (給食)1	4	
	町嘱託		(用務員)1 (給食)3 (司書)1	5		(用務員)1	(給食)2 (司書)1	4	
	町臨時等	(特別支援員)2	(特別支援員)3	5		(ALT)1		1	
所在地	読書3757-2				読書2942-2				
校長	池田 信三				上田 宏志				
教頭	牛澤 栄二				権田 敬重				
電話	事務室	(0264)57-2004				(0264)57-2043			
	校長室	(0264)57-2349				(0264)57-2350			
	給食室	(0264)57-2056				(0264)57-2262			
ファックス	(0264)57-2005				(0264)57-4125				

- (注) 1.南木曾小学校講師は、県費講師2名、県費非常勤講師1名、県費再任(初任研指導)1名、町費講師1名である。
 2.南木曾中学校講師は、町費講師1名、町費非常勤講師2名である。
 3.学級数は、普は普通学級、特は特別支援学級、()内は県基準による学級数。
 4.児童生徒数上段の()数字は、特別支援学級児童生徒の外数。
 5.内訳の県・町には、常勤・非常勤の講師を含む。

[別表]

令和元年度総務学校関係主な建設事業

設計監理業務関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
南木曾小中学校空調設備整備工事監理業務	小中学校	一式	1,286			1,200	86	繰越事業
南木曾中学校体育館長寿命化改良工事監理業務	中学校	一式	3,025			3,000	25	
合計			4,311			4,200	111	

工事関係

単位：千円

事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
南木曾小中学校空調設備整備工事	小学校	一式	33,760	7,266		26,400	94	繰越事業
南木曾中学校空調設備整備工事	中学校	一式	30,888	5,393		25,400	95	繰越事業
南木曾中学校体育館長寿命化改良工事	中学校	一式	103,059	8,274		94,700	85	
合計			167,707	20,933		146,500	274	

3. 生涯学習・公民館活動

(1) 社会教育委員・公民館運営審議会関係

- ①南木曾町社会教育委員・南木曾町公民館運営審議会（委員10名全員兼務）
会議 5回 南木曾会館
・南木曾町社会教育、公民館事業実績及び事業計画について 他
- ②郡、県社会教育委員連絡協議会等
- 木曾郡社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 4月15日 上松町公民館 2名
 - ・総会 5月20日 上松町公民館 3名
 - ・研修会 10月16日 南木曾会館ほか 5名
- 中信地区社会教育委員連絡協議会
- ・理事会 3回 松本合同庁舎 他 清水醇理事
 - ・総会、研修会 5月24日 長野県総合教育センター 3名
 - ・地区別研修会 10月23日 山形村スカイランドきよみず 3名
- 県社会教育委員連絡協議会
- ・総会、講演会 6月19日 長野県総合教育センター 2名
 - ・県社会教育研究大会 9月19日 長野県総合教育センター 2名
- ③郡、県公民館運営協議会等
- 木曾郡公民館運営協議会
- ・総会 4月12日 上松町公民館
 - ・役員会 5回 郡内各公民館
 - ・館長主事等合同会議 6回 郡内各公民館
 - ・館長主事研修 6月12日 飯田市
 - ・第58回木曾郡公民館大会 11月10日 木曾町福島
- 長野県公民館運営協議会
- ・館長総会、研修会 5月8日 東御市
 - ・主事研修会、総会 5月16日～17日 下條村
 - ・第67回長野県公民館大会 9月26日～27日 佐久穂町

(2) 南木曾町公民館事業

- ①第33回南木曾町民展（第35回南木曾町木工造形コンクール同時開催）
10月19日～10月23日 南木曾会館 来場者409名 ※受付者数
出展者163名 出展総数217点（内木工コンクール37点）
特別展：未実施
- ②第43回南木曾町公民館大会 2月2日 南木曾会館 約130名
テーマ「人・心・地域・文化を育み、親しみやすい町づくり」
- ・オープニングセレモニー 「フラダンス教室 ルアナ」
 - ・講演会「地域文化の学びと継承 南木曾町の誇りと地域おこし・観光」
講師：長野県立歴史館長 笹本 正治
- ③なぎそお宝さがしウオークラリー
- ・与川地区 5月19日 23名
 - ・妻籠地区 9月15日 15名
 - ・蘭地区 11月3日 36名 ※蘭地域振興協議会と共催
- ④英会話教室 通年（教育委員会と共催）
- ⑤なぎそサークル発表会 ※NPO法人なぎそチャレンジクラブと共催
12月1日 参加団体数12団体、延べ129名 観覧者：約250名

- ⑥講座 「日本の詩を味わう」 年5回開催 延43名参加
講師：岡田 政晴 氏
- ⑦南木曾映画祭 中止 ※新型コロナウイルス感染症予防対策による。
- ⑧分館長・主事会議 5回 南木曾会館ほか
- ⑨分館活動
 - ・分館活動一般交付金 7分館 2,276,800円
 - ・体育活動費交付金 // 935,400円
- ⑩会館図書室 本貸し出し冊数 1,257冊

(3) 家庭教育関係

土曜日子ども教室「見えない学力をつけよう」

- ・年6回開催 子ども延50名、大人延22名参加
- 体験活動「南木曾の文化、歴史、工作、自然を通じた活動」
- 郷土料理の調理、食事「ほうばまき、ごへいもち等」

(4) 青少年育成関係

①青少年育成連絡協議会

○南木曾町青少年育成連絡会

- ・南木曾町内の青少年健全育成を目的とする団体で組織
与川分館、北部青少年育成会、三留野分館青少年育成部、妻籠分館育成部、
蘭青少年育成会、広瀬地区子供と歩む会、田立地区子どもと歩む会
※令和元年度現在、単独としての活動は蘭地区・北部地区である。
- ・地域育成会活動への助成 補助金196千円
- ・啓発活動等

街頭啓発活動（保護司会と共催）	7月1日	南木曾駅	10名
街頭啓発活動（なぎそ福祉祭り）	10月27日	社会体育館	2名
街頭啓発活動	11月1日	南木曾駅	6名
- ・育成会連絡会 6月17日 南木曾会館 7名

②青少年活性化・PTA助成事業

小中学校PTA活動を通じた青少年活動への助成

○南木曾小学校 補助金 329千円

- ・地域体験学習（講師謝礼、材料費等）
- ・各種大会参加（郡・中信・県陸上、郡相撲、駅伝引率費）
- ・PTA親子教室（講師謝礼、材料費等）・環境整備（材料費等）
- ・地域との連携（地区行事費補助）

○南木曾中学校 補助金 205千円

- ・環境整備（花壇、土手整備に係る材料費等）
- ・PTA会報、PTA校外活動（地区別活動）

(5) 人権教育関係

①県関係

- ・市町村社会人権教育担当者会議 12月17日 県総合教育センター
- ・人権教育研究協議会及び人権啓発講演会 7月31日 松本合同庁舎

②人権教育促進事業

人権教育講座

・人権教育学習会「満蒙開拓について学ぶ」 11月21日 阿智村 15名

(6) 教育委員会事業関係

①成人式

8月14日 南木曾会館

対象 平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれの35名 うち出席23名

記念行事 I部 アトラクション「映像で思い出を振り返る」

II部 記念式典

②英会話教室 通年 (公民館と共催)

③みんなのカレンダー

町ホームページへ掲載

④生涯学習情報

町ホームページへ掲載すると共に全戸配布。

⑤木曾文化公園自主事業への企画運営協力

○自主事業運営委員会4回 木曾文化公園

○各種事業への協力

- ・ケロポンズ&中川ひろたかファミリーコンサート 4月14日
- ・サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス 7月26日
- ・夏川りみコンサート 9月13日
- ・清水ミチコ トーク&ライブ in木曾 1月18日

(7) 施設関係

①南木曾会館

一般、施設修繕 2,710千円 正面玄関自動扉修繕 等

②分館

一般、施設修繕 1,200千円 蘭分館天井修繕 等

③地域社会教育施設 (旧小学校施設)

維持管理体制

妻籠社会教育施設 (旧妻籠小)	◎校舎及び周辺 ・財団法人妻籠を愛する会に管理委託 ※清掃、草刈 ◎体育館・グラウンド ・公民館妻籠分館で管理
蘭社会教育施設 (旧蘭小)	◎グラウンド、体育館 ・町教委管理、行事等で使用 ◎夜間休日の体育館及び夜間照明 ・町教委管理、維持清掃はシルバー人材センターに委託 (※校舎等については学校教育施設)
田立社会教育施設 (旧田立小)	◎1階建旧校舎は公民館田立分館で管理 ◎2階建旧校舎、プレハブ校舎は町教委管理 ◎校舎外環境整備作業はシルバー人材センターに委託 ◎体育館、グラウンドは、町教委管理 ・田立地域振興協議会でグラウンド及び周辺の整備作業

施設修繕 3,700千円

○妻籠社会教育施設 修繕なし

○旧蘭小学校校舎棟及び蘭社会教育施設 外階段修繕、校舎内間仕切り設置 等

○田立社会教育施設 外階段修繕 等

○社会教育施設利用状況

- ・蘭社会教育施設利活用団体について
令和元年度に学校法人 山本学園と賃貸借契約を締結した。地域住民への説明会を開催した。
- ・田立社会教育施設について
地域の方に利用していただいている。
旧図書室については、妻籠社会教育施設で活動している陶芸教室の移転場所として整理を行った。

4. 生涯スポーツ事業

(1) 社会体育推進会議、団体等

- ①南木曾町体育協会 町補助金 900 千円
- ・会計監査及び三役会議 6月4日 南木曾会館
 - ・理事会 10月9日、3月16日 南木曾会館
 - ・第59回町体育協会定期総会・結団式 6月18日 南木曾町役場
 - ・体育協会加盟部 (20部)
野球部 卓球部 剣道部 スキー部 陸上部 バレーボール部 弓道部
バスケットボール部 射撃部 ソフトボール部 サッカー部 バドミントン部
マレットゴルフ部 ゴルフ部 駅伝部 ソフトバレーボール部 (休部)
ソフトテニス部 (休部) 山岳部 (休部) 柔道部 (休部) 相撲部 (休部)
- ②木曾郡体育協会
- ・常任理事会 2回 5月18日、12月7日 上松町公民館
 - ・郡体育協会定期総会 5月18日 上松町公民館
 - ・第67回木曾郡総合体育大会開幕式 7月28日 大桑村スポーツ公園

(2) 総合型地域スポーツクラブ「なぎそチャレンジクラブ」関係

- 町補助金・委託料 3,600千円
内訳 クラブ自立支援補助金 2,000千円
スポーツ少年団委託料 1,600千円
- 会員総数 607人 (男 306名、女 301名)
- 事業内容
- ・理事会 4回 6月19日、8月30日、12月9日、2月25日 南木曾会館ほか
 - ・通常総会 6月25日 南木曾会館
 - ・育成部会 7月17日 南木曾会館
 - ・協議会 12月13日 山下屋

○主なスポーツ教室等

実施内容	場所	指導者	参加者
ノルディックウォーキング教室	町内外各所	太田清子さん他	21回：延べ234名
水中ウォーキング教室	かたらいの里	長谷川正近さん	49回：延べ331名
ウォーキング教室	南木曾会館	辺見元孝さん	11回：延べ90名
フラメンコ教室	南木曾会館	江蔦康夫さん他	33回：99名
フラダンス教室	南木曾会館	古井里美さん	38回：延べ342名
太極拳	社会体育館	高橋波都音さん	23回：延べ244名
コアトレ&ピラティス教室	社会体育館	岡本敬弘さん	47回：延べ637名
ナイスミドル運動教室	社会体育館	岡本敬弘さん	34回：延べ218名
トレーニング器具使用者講習会	社会体育館	岡本敬弘さん	22回：42名
ヨガ (昼)	南木曾会館	宮下邦子さん	22回：延べ250名

ヨガ（夜）	南木曾会館	小幡浩美さん	43回：延べ426名
熱中症に関する講演会	南木曾会館	小林 繁さん	6月：15名
森林セラピーウォーキング	赤沢森林休養林		6月：20名
相撲教室	三留野分館相撲場	新井孝史さん	5月：5名、9月：6名
大相撲名古屋場所観戦ツアー	愛知県体育館		7月：22名
長久手平成子ども塾との交流事業	読書地区	WCN	8月：50名
コアトレ&ピラティス体験教室	社会体育館	岡本敬弘さん	4月：8名
マレットゴルフ交流会	桃介・貞奴マレットゴルフ場	マレットゴルフ愛好会	10月：42名
町長杯マレットゴルフ大会	桃介・貞奴マレットゴルフ場		10月：57名
バレトン教室	社会体育館	森 佳代さん	3回：延べ25名
バスケットボールイベント	社会体育館	スポ少指導者	1月：50名
放課後子ども教室（中学生）を対象としたストレッチ教室	社会体育館	岡本敬弘さん他	6回：延べ62名
夏休み子ども教室	南木曾小体育館	白金先生の運動	8月：30名

○その他の事業

- ・健康マージャン 回数 159回 参加者延べ 682名
- ・健康増進事業（インターバル速歩講座） 8回（6月～11月） 参加者 18名
- ・国保健康事業（総合型スポーツクラブ参加体験型事業） 参加者 1名
- ・中学校放課後子ども教室 66回 11月～2月 登録者 48名
- ・スキーウェアリサイクル事業 10月～ スキー用品をリサイクル
- ・なぎそサークル発表会 12月1日 参加者数：延べ129名、観客数約250名
※南木曾町公民館と共催
- ・長野県元気づくり支援事業
子育て世代応援プロジェクト 7月～12月 8回 参加者数：延べ29名
小学生運動教室 7月～12月 8回 参加者数：延べ166名
バブルサッカーで遊ぼう！ 12月～2月 3回 参加者数：延べ82名

○育成部

スポーツ少年団

- ・入団式 4月6日 社会体育館
- ・ニュースポーツ体験会 4月6日 社会体育館
- ・加入クラブ（10クラブ）

南木曾学童野球クラブ、南木曾ジュニアサッカークラブ、南木曾ジュニアユースサッカークラブ、南木曾少年卓球クラブ、南木曾ジュニアバドミントンクラブ、南木曾バスケットボールクラブ、南木曾ジュニアバレーボールクラブ、南木曾少年剣道クラブ、南木曾相撲クラブ、和太鼓CLUB「和樂」

その他サークル

クラシックバレエSALAN

（3）社会体育施設利用状況

①総合グラウンド（運動場） 利用回数 100回 利用者 延 1,840名

②社会体育館 利用回数 1,608回 利用者 延17,930名

③学校等開放施設（旧小学校施設）

旧妻籠小学校体育館・グラウンド 旧蘭小学校体育館・グラウンド
旧田立小学校体育館・グラウンド

(4) スポーツ大会・教室・行事等

①少年スポーツ大会

- ・南木曾学童野球南木曾大会 10月20・21日 70名（町内外4チーム）
- ・南木曾町少年剣道大会 12月8日 25名（町内外2クラブ）
- ・小中学生フットサル大会 12月22日 30名（町内外6クラブ）

②社会人スポーツ大会等

- ・社会人野球連盟リーグ戦 6月～10月 5チーム 112名
- ・社会人ソフトボール連盟リーグ戦 8月～10月 6チーム 123名
- ・9人制チャレンジバレーボール大会 チーム数減少により未開催
- ・6人制チャレンジバレーボール大会 9月～11月 6チーム 72名
- ・チャレンジソフトバレーボール大会 12月～2月 18チーム 136名
- ・チャレンジフットサル大会 1月～3月 7チーム 60名

③木曾郡総合体育大会

- ・第67回木曾郡総合体育大会 6月～11月 郡内各地 19種目

④公民館関係

- ・地区町民運動会
蘭・広瀬 9月8日
北部、与川、三留野、妻籠 10月13日 ※台風により中止
- ・ウォーキング
田立 10月13日 ※台風により中止
- ・分館交流ソフトバレーボール大会 2月23日 136名参加

⑤東京オリンピック聖火リレー関係

- ・会議 聖火リレー担当課長会議 9月9日 長野市
- 聖火リレー警備打ち合わせ会議 10月10日 南木曾会館
- 長野県実行委員会 10月29日 長野市
- 町第1回連絡調整会議 11月27日 南木曾会館
- 長野県DAY2実施市町村担当者会議 1月29日 諏訪市
- 町第2回連絡調整会議 2月5日 南木曾会館
- 町職員打ち合わせ会議 2月14日 南木曾町役場
- 聖火リレー現地対策本部会議 2月18日 南木曾会館
- 町実行委員会 2月25日 南木曾会館
- ボランティア警備員研修会 3月24日 南木曾会館・役場
- 町第3回連絡調整会議 3月27日 南木曾会館
- ・ボランティア警備員募集結果
蘇南高校生 14名 一般8名 合計22名
- ・関係経費
報償費 729,449円 スタッフ等記念品（キーホルダー）
消耗品費 1,314,747円 懸垂幕、横断幕、のぼり旗セット等

備品購入費 503,800円 トランシーバー、拡声器
 合計 2,547,996円

⑥第39回南木曾町・妻籠健康マラソン大会 町補助金 500千円

主催：南木曾町・妻籠健康マラソン大会実行委員会

開催日 6月2日 3.5km、6km、10km

【参加者状況一覧表】

年度	参加申込者数	うち町内申込者数	当日受付者数
20	1,359人	180人	1,192人
21	1,296人	150人	1,096人
22	1,359人	184人	1,126人
23	1,410人	139人	1,279人
24	1,534人	138人	1,320人
25	1,214人	153人	1,051人
26	1,126人	173人	953人
27	1,097人	176人	946人
28	1,177人	184人	963人
29	1,100人	185人	981人
30	1,083人	171人	928人
元	1,058人	127人	928人

[別表]

令和年度生涯学習関係主な建設事業及び補助事業

公民館建設事業関係	事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
					左の財源内容				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
平成30年度	妻籠町並み交流センター基本設計業務	吾妻 妻籠	基本設計 一式	5,821				5,821	明許繰越事業
	合計			5,821				5,821	

単位：千円

社会教育施設関係	事業名	事業箇所	事業量	事業費	左の財源内容				備考
					左の財源内容				
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
令和元年度	旧蘭小学校校舎棟 特別教室改修工事 設計監理業務	吾妻 蘭	設計監理 一式	561				561	
令和元年度	旧蘭小学校校舎棟 特別教室改修工事	吾妻 蘭	建築工事 一式 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式	5,803				5,803	
令和元年度	旧蘭小学校校舎棟 雑木等撤去業務	吾妻 蘭	雑木等撤去 一式	1,023				1,023	
	合計			7,387				7,387	

単位：千円

5. 児童福祉・子育て家庭等支援活動

(1) 子育て家庭支援関係

①家庭教育学級

- ・町内保育園で地域の親子を対象に開催

人形劇団むすび座(保護者会行事に併せて開催) 町補助金90千円

読書保育園：8月24日、蘭保育園：11月16日、田立保育園：11月2日

②放課後子ども教室(子どもプラン推進事業)

県補助金588千円

○開設期間 利用登録者数76名

- | 教室名 | 登校日の平日 | 期間 | 時間 | 場所 |
|--------------------------------|-----------|-------|--------------|-------|
| 通常教室 | 登校日の平日 | 194日間 | 下校後～18時30分 | 子ども教室 |
| 夏休み教室 | 夏休み期間中の平日 | 14日間 | 7時45分～18時30分 | 〃 |
| 冬休み教室 | 冬休み期間中の平日 | 2日間 | 7時45分～18時30分 | 〃 |
| 春休み教室 | 春休み期間中の平日 | 11日間 | 7時45分～18時30分 | 〃 |
| 新型コロナウイルス感染症防止対策のための臨時休校期間中の開所 | | 11日間 | 8時00分～18時00分 | 〃 |

利用状況(延べ数、単位：人)

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
元年	人数	474	365	472	624	522	471	493	501	498	407	392	158	5,377
	日数	20	17	20	22	17	19	20	20	19	19	18	21	232
	日平均	23.7	21.5	23.6	28.4	30.7	24.8	24.7	25.1	26.2	21.4	21.8	7.5	23.3
30参考	人数	558	503	523	601	584	421	570	497	478	257	328	386	5,706
	日平均	27.9	25.2	26.2	31.6	30.7	24.8	27.1	23.7	26.6	15.1	17.3	20.3	24.8

○運営体制等 コーディネーター：2名、 保健師(子育て支援)：1名

教育活動サポーター：7名、特別支援員 3名

- ・放課後子ども教室運営委員会 1回 南木曾会館
- ・サポーター会議 12回 放課後こども教室なぎそっこ他
- ・保護者説明会等 3回 南木曾会館他

(2) 児童福祉

①保育所関係

○入所児童数(令和2年3月31日現在)

(単位：人)

定員	読書保育園				蘭保育園				田立保育園				合計
	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	未 満 児	3 歳	4 歳	5 歳	
	9	13	11	20	3	6	2	3	4	3	5	5	84
計	53				14				17				

○園児数の推移

年度	人数		人数(予測)				
	30	1	2	3	4	5	6
0歳児数	15	19	18	20	20	20	20
1歳児数	23	15	19	18	20	20	20
2歳児数	23	25	15	19	18	20	20
計	61	59	52	57	58	60	60
保育園 年少児数	19	23	25	15	19	18	20
〃 年中児数	27	18	23	25	15	19	18
〃 年長児数	32	29	18	23	25	15	19
計	78	70	66	63	59	52	57

※3年度以降の出生数の20人は総合戦略計画での計画値

○運営費

(単位:円)

項	目	決 算 額	比 率	備 考
歳入	保 育 料	11,412,950	5.3%	
	国・県補助金	21,147,000	9.9%	
	町 負 担	116,898,147	54.8%	
	起 債	58,000,000	27.2%	
	基金繰入金	3,436,000	1.6%	子育て基金
	諸 収 入	2,467,860	1.2%	
	歳入合計	213,361,957	100.0%	
歳出	保育運営費	138,073,384	64.7%	
	(内人件費相当分)	(103,306,089)	(48.4%)	
	施設管理費	30,279,670	14.2%	
	基金積立金	12,000,000	5.6%	
	建設改良費	33,008,903	15.5%	
	歳出合計	213,361,957	100.0%	
※国・県補助金の内訳は、電源立地地域対策交付金5,174,000円、第3子以降の保育料減免事業補助金201,000円、 コロナ対応分総合支援事業補助金1,095,000円、子ども子育て臨時給付金11,488,000円、子ども子育て支援事業 補助金3,149,000円、子ども子育て支援体制整備総合推進事業補助金40,000円 計21,147,000円 ※諸収入は広域入所市町村措置費871,950円、職員給食費1,595,910円 計2,467,860円 ※保育運営費に南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金1,435,600円を含む。				

○保育料徴収状況

(単位円)

年度	内 容	調定額	収入済額	不能欠損額	滞納額	徴収率
元	保 育 料	11,342,250	11,342,250	0	0	100%
	延長保育料	29,300	29,300	0	0	100%
過年	保 育 料	298,400	41,400	0	257,000	13.9%
	延長保育料	78,400	0	0	78,400	0%
計		11,748,350	11,412,950	0	335,400	97.1%

○保育所広域入所実施状況

項目	人数	金額	備考
元年度広域入所	受入れ	3名	871,950円
	委 託	0名	0円

○通園バス・タクシー運行状況

<読書保育園>	与川線	(登園) 南木曾観光タクシー (運行無し) (降園) おんたけ交通 (運行無し)
	北部線	(登園) おんたけ交通 (降園) 南木曾観光タクシー
	妻籠・読書線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) 南木曾観光タクシー
<蘭保育園>	蘭・広瀬線	(登園) 南木曾観光タクシー (降園) 南木曾観光タクシー
<田立保育園>	田立線	(登園) 南木曾観光タクシー (運行無し) (降園) 南木曾観光タクシー (運行無し)

・通園タクシー・特発代行委託料(教育委員会分) 301,130円

与川・田立は送迎希望なしもしくは対象児がいなかったため運行なし。

タクシー契約は教育委員会対応で契約。それ以外は、新交通システムで契約。

○希望保育及び早朝・延長保育について

平成28年度から子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、保育時間については、保育の必要性に応じて保育標準時間(1日11時間)と、保育短時間(1日8時間)に認定(区分)されることになった。

・平日 保育標準時間 7時30分から18時30分まで
 保育短時間 8時30分から16時30分まで

- ・土曜日 保育標準時間 7時30分から12時45分まで（希望保育）
保育短時間 8時30分から12時30分まで（希望保育）

<土曜日希望保育登園実人員状況> 単位：人（ ）は30年度

保育園名	土曜日	春季	夏季	冬季
読書保育園	4(3)	26(30)	42(51)	18(9)
蘭 保 育 園	0(0)	6(8)	14(13)	0(0)
田立保育園	1(0)	8(13)	15(17)	0(0)
計	5(3)	40(51)	61(81)	18(9)

<延長保育実施状況>

単位：人

保育園名	標準時間認定利用者	短時間認定利用者	短時間認定のうち延長保育利用者
読書保育園	13	41	18(13)
蘭 保 育 園	0	14	1(2)
田立保育園	2	17	3(4)
計	15	72	22(19)

※保育短時間認定の17時00分から18時30分までの利用状況について記載

○保育所審議会

第1回審議会 令和元年8月6日（火）19:00～

- ・委員委嘱
- ・保育料の無償化について
- ・保育園のあり方について（答申からの経過と基本方針①の議会説明）
- ・子ども・子育て支援計画に合わせてハンドブック作成意見
- ・その他

第2回審議会 令和2年1月29日（水）19:00～

- ・保育園のあり方の基本方針②について
- ・保育所審議の今後の審議について、準備会など意見交換
- ・子育て応援給付金について

○保育園の入園前保護者説明

読書保育園 令和元年 9月30日
蘭保育園 9月30日
田立保育園 10月 2日

○南木曾町子ども子育て会議の開催状況

令和2年度からの南木曾町子ども子育て支援計画の後期計画の策定に向け、子ども子育て会議を開催。計画は前回の内容を基本に必要な事項の見直し方法による計画策定としました。また、新たに子どもの貧困対策の基本方針を計画に位置付けた。

第1回会議 令和元年7月29日（月）19:00～

- ・委員委嘱
- ・前回の子ども子育て支援事業計画説明（27年度～元年度計画の説明）
- ・ニーズ調査等の説明

第2回会議 令和元年12月23日（月）19:00～

- ・アンケート結果を踏まえ計画内容の検討
- ・計画目標値の協議 修正内容を事前配布により意見聴取

第3回会議 令和2年2月27日（木）19:00～

- ・計画内容の確認協議 意見聴取内容等協議
- ・その他 3月議会で議会への報告

ニーズ調査等

- ・後期にあたる今回の計画では、対象者、調査内容は前回と同様に実施

・調査状況

	世帯数	回答者	回答率	備考
対象世帯	143世帯	119世帯	83.2%	
内就学前世帯	103世帯	92世帯	89.3%	
小学校3年生以下	40世帯	27世帯	67.5%	

・調査期間等 令和元年7月3日～7月16日

○保育園保護者代表者会議 令和元年 7月15日 保育所運営体制等について

○保育園入園説明会 令和元年11月20日 南木曾会館

○南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金

- ・子育て支援として、幼児の保育園就園に伴う保護者の経済的負担の軽減を目的とした「南木曾町すこやか子育て支援事業費補助金」を交付した。
- ・対象者は、南木曾町に住所を有する年少児から年長児までの者を扶養しており、当該保育料を南木曾町へ納付している幼児の保護者。
- ・交付状況 ※補助金額：保護者が納付した保育料月額約20%相当額

年度	支給対象者数	支払額	備考
28	92名	4,320,800円	
29	84名	3,984,700円	
30	65名	3,374,300円	
元	65名	1,435,600円	

※元年度は、10月から保育料の無償化に伴い、4月～9月分のみ補助

○保育料の無償化に伴う国庫支出金交付

- ・国では、消費税の引き上げに伴う財源を原資に、令和元年10月から保育料の無償化を実施した。国からは、無償化に伴い本来の保育料相当分の補てん、移行に伴う経費について次のとおり補助された。
- ・保育料相当分 子ども・子育て臨時交付金 11,488千円
- ・移行事務費分 子ども・子育て支援事業補助金 3,149千円
- 事務費内訳 電算システム改修 2,849千円
- ハンドブック等 300千円

※参考 4～9月の3歳以上児の保育料は、7,256,600円

○保育所3園の空調設備設置事業について

- ◇読書保育園 施行業者 (株)ミヤティック
 - 請負金額 21,146,620円
 - 施工期間 平成31年4月15日～令和元年10月31日
 - 施工内容 キュービクル、空調設備9基、防犯カメラ2基 他
- ◇蘭保育園 施行業者 吉村電気商会
 - 請負金額 4,212,000円
 - 施工期間 平成31年4月15日～令和元年8月30日
 - 施工内容 空調設備4基
- ◇田立保育園 施行業者 ナガトモ電設
 - 請負金額 2,376,000円
 - 施工期間 平成31年4月15日～令和元年8月30日
 - 施工内容 空調設備3基
- 空調設備の設計監理業務施行業者 (株)鈴木建築設計事務所
 - 請負金額 396,000円
 - 施工期間 平成31年4月12日～令和元年10月31日
 - 施工内容 監理業務

○読書保育園駐車場等整備工事（繰越分）

- ・業務名 平成30年度読書保育園駐車場等整備工事
- ・履行期間 平成31年3月15日から令和元年9月30日 繰越事業
- ・施行業者 (有) 源次商店
- ・請負金額 28,620,000円 (当初)
- ・変更契約 1,023,000円増額変更 巨石処理等 令和2年3月25日まで工期延長
駐車場32台程度 (下段692㎡+上段440㎡=1,132㎡)

○緊急災害時降園訓練について

- ・平成23年3月の東日本大震災を教訓に平成24年度以降、南木曾町の保育園においても災害時に確実に園児を保護者の方に引き渡すことが出来るようメール配信システムを導入・活用し、受渡訓練を平成24年度から実施している。
- ・令和元年度は、7月12日読書保育園、7月5日蘭保育園、7月2日田立保育園で実施した。

○緊急時等の一斉配信システムについて

- ・緊急時一斉配信システム「オクレンジャー」を平成24年度から導入し、保育園からの緊急情報の伝達を行っている。
- ・主な配信内容は、防災訓練情報、園行事情報、不審者情報、感染症等の注意喚起等

○主食・副食代（給食費等）の公費負担について

平成30年10月から主食費を含めすべての給食費を公費負担となり、令和元年度の給食等の食材購入費は6,222,037円となりました。
主食の食パンについて、長年納品していただいた地元業者の撤退に伴い、ごはんを主食とした給食としています。なお、食パンは市販品により対応。

○保育園開放

- ・保育園を開放し、保育園児と一緒に遊び、遊ぶことで保育園を知り身近に感じる。
- ・開催回数：29回 参加延人数：231人（前年301人）

②子育て支援事業

○おやこのひろば

- ・就園前の子どもとその保護者が参加するあそびの場の提供、子育て相談の対応等
- ・総事業費 3,961,074円（うち国庫補助金1,280,000円 県補助金1,280,000円）
- ・親子が気軽に集い、子育ての情報交換・交流・相談・こどものあそび等ができる場所づくりとして開催（総事業費には、住民課の乳児訪問事業を含む）
- ・開設場所：南木曾会館日本間・ホール 田立社会教育施設の一室(出張ひろば)
- ・スタッフ：5名 ※職員1名、臨時職員1名、パート3名で交代（2名以上体制）
- ・開催回数：223回 参加延人数：2,251人（前年2,173人）

○子育て講座の開催

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
お話の会	人形劇を通して親子で楽しむ	2回	41名	53名
子育て講座	子育て相談と子どもへの関わり方	12回	42名	51名
新生児講座	助産師によるベビーマッサージ	3回	13名	57名
運動あそび①	子どもの能力を育てる運動あそび	10回	121名	135名
〃 ②	親子で楽しむヨガ、コア・トレ	10回	90名	
リズムあそび	親子で音楽に合わせて動くリトミック			115名
制作あそび	親子でつくるおもちゃづくり			55名

※リズム・制作あそびを運動あそび②と内容を変更して実施

○年齢別活動（年齢に応じた遊びや関わり方を学ぶ。）

講座	内容	実施回数	今年度参加者	前年度参加者
0歳児	遊びを通して関わり方を楽しむ	11回	160名	49名
1歳児	手・指を使い模倣あそびを楽しむ	11回	98名	58名
2歳児	遊びを通して友達との関わりを楽しむ	11回	106名	56名

※参加者の増加は、木製おもちゃ等の充実や施設の整備による魅力向上と利用者が定着したため。

○一時預かり事業

1歳から3歳までの未就園児を対象に南木曾会館のおやこのひろばで預かる事業

・利用料：500円×75H=37,500円 延べ人数25名（前年7H3,500円、2名）

○療育・発達等相談

・巡回療育相談 開催回数：11回 対象児数：14人

※障害者総合支援センター「ともに」による県事業

参加者：言語聴覚士・作業療法士・療育コーディネーター・保健師・保護者等

内容：言語・集団行動・発達・理解力等について

対象児：未就園児・保育園児

○育ちの会ぱれっと（障害児を育てる親の会：会員18名）

定例会と会員による不定期開催。31年度は開催なし。

活動内容は、会員相互の親睦、現状・課題・悩み等 会議には保健師が参加

○南木曾町育児ミニ・ファミリー・サポート事業

・子育て中の住民が、安心して子どもを育てることができる環境づくりと、仕事と育児の両立、また、児童福祉の向上を図るために実施

・提供会員（サポーター）5名 ・依頼会員1名

利用延件数…なし

○南木曾町こどもサポート協議会

・児童福祉法第25条の2に規定する要保護児童対策地域協議会として設置

代表者会議：開催回数1回 7月23日 参加者：28名

内容：児童の状況、巡回療育事業について、子どもの虐待関係について 他

母子保健連絡会：開催回数4回 延べ件数：404件

内容：こどもサポート協議会の実務者会議

こどもの現状・課題・今後の方向等の情報共有

個別ケース会議

（単位：回、人（ ）は前年値）

所属	開催回数	対象実人数	延人数
保育園	39 (33)	18 (18)	39 (33)
その他	4 (6)	3 (3)	4 (6)
小学校	36 (45)	21 (17)	36 (45)
中学校	23 (8)	11 (4)	23 (8)
養護学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)
高等学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	102 (92)	53 (42)	92 (93)

○ブックスタート

乳児と保護者が絵本を通して、豊かな時間を共有し絵本に親しんでもらう為、読み聞かせを行い南木曾会館（おやこのひろば）で贈呈する。（5冊中1冊を対象者が選択）

・対象：8カ月児

・開催回数：11回、参加延人数：19名

○乳幼児用トイレの設置

- ・会館・おやこのひろばの利用の乳幼児用トイレを設置
- ・保育園への入園前の乳幼児が自分からトイレができる訓練として子育て環境整備の一つとして、既設の障がい者トイレ内に乳幼児用トイレを設置しました。
- ・施工業者 酒井水道株式会社
- ・施行金額 648,000円

○南木曾町子育て応援給付金給付事業 (子育て支援事業)

- ・保育料の無償化を受け、無償化の対象外となっている未満児保育利用者と家庭で育児をしている1・2歳児を対象として、一律4,000円/月を交付。また、家庭で育児をしている方へは、保育園で公費負担している給食費相当分7,000円/月(公定価格)を今年度から新たな子育て手支援事業として実施。
- ・今年度を含め今後3年間の実施状況等を確認しつつ、事業を実施する予定。

年度	支給対象者数	支払額	備考
元	41名	2,042,000円	

※財源には、子育て基金を活用 (すこやか子育て支援事業費補助金から巻き替え)

○子育て支援ハンドブック作成

町で実施している子育てに関する支援制度等をまとめた「なぎそ 子ども・子育て支援ハンドブック」を作成し、小学生以下の子どもがいる世帯へ配布した。

また、保育園児とこれから保育園を利用する子どもがいる世帯へは、「保育園の入園について」の手引きを合わせて配布した。

- ・委託先 丸理印刷株式会社 瑞浪市学園台5丁目1-1
- ・委託額 565,400円
- ・制作部数 500部

③児童遊具事業

- ・保守点検 町内児童遊園11箇所、保育所3箇所の保守点検を実施
保守点検委託業者：(有)日本幼年教育研究社 委託料：120,670円

6. 文化財保護事業

(1) 国・県指定文化財関係

- ・史跡中山道
 - (修繕工事) かくぞれ橋修繕工事 1,050千円
 - 案内看板修繕工事 230千円
 - (その他) 県道拡幅工事に伴う史跡現状変更申請にかかる文化庁現地指導同行
8月2日 下り谷県道拡幅工事箇所
- ・文化財パトロール 1回(9月24日) 県指導員とともに町内文化財巡視
- ・特別天然記念物カモシカ滅失・・・0件

(2) 町指定文化財等保護事業

- ・無形文化財保存活動町補助金 480千円
(与川神楽保存会・田立花馬祭り保存会、田立歌舞伎保存会)
- ・かぶと観音管理委託 (神戸区) 70千円
- ・園原家住宅管理委託 (園原大進) 115千円

(3) 文化財保護審議会関係

- | | | |
|-------|-------------------|-------|
| 5月29日 | 木曾郡文化財保護連絡協議会研修総会 | 木曾町 |
| 5月29日 | 第1回南木曾町文化財保護審議会 | 南木曾会館 |

(4) 埋蔵文化財

- ・工事に伴う埋蔵文化財の問い合わせ確認 (随時)
- ・公共事業等に係る埋蔵文化財等の保護協議調査の実施

(5) 調査、記録等

①木曾林業資料調査

資料館及び旧田立小学校の林業資料を調査し、文化財としての価値を上げるため資料整理を行った。

②日本遺産関係

認定から3年目を迎え、木曾地域文化遺産活性化協議会において現在の構成文化財の見直し検証等を行い、文化庁へ変更申請を提出した。

(追加：3件 変更：3件) 中津川市を追加

③南木曾の文化財

南木曾町内の文化財を1冊にまとめた冊子発行に向けた、調査資料収集、編纂を行った。

④ナギソアザミ学習会

国立科学博物館名誉研究員の門田裕一先生をお招きし、ナギソアザミに関する学習会を行った。 9月21日 参加者10名

⑤妻籠城山学習会

長野県立歴史館長の笹本正治先生をお招きし、妻籠城山に関する学習会を行った。

2月2日 参加者21名

⑥桃介橋補修工事

建設係による桃介橋補修工事に関して、近代化遺産現状変更申請など文化庁協議に係る業務を行った。

(6) 関係団体等

- ・全国史跡整備市町村協議会
- ・史跡整備等長野県市町村協議会（理事）
- ・長野県史料保存活用連絡協議会（理事）
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会

(7) 街なみ環境整備事業

街なみ環境整備事業計画の策定

(8) 空家対策総合支援事業

空家対策総合支援事業 田原家・櫻井家改修工事

南木曾町の文化財

令和2年3月現在

国	重伝建	妻籠宿保存地区	町	有形文化財	川向の聖観音像と厨子	町	史跡	上久保の一里塚
国	史跡	中山道	町	有形文化財	熊谷家住宅	町	史跡	かぶと観音
国	重文	柿其水路橋	町	有形文化財	木地師の家	町	史跡	大崖砂防堰堤
国	重文	桃介橋	町	有形文化財	五十嵐家住宅	町	史跡	与川渡の石地蔵
国	重文	読書発電所	町	有形文化財	光徳寺薬師如来勧進帳	町	史跡	園原先生碑
国	重文	林家住宅	町	有形文化財	光徳寺大般若経	町	名勝	木曾八景与川の秋月
国	選定保存技術	屋根板制作	町	有形文化財	問屋申付状	町	名勝	旧中山道男滝女滝
県	県宝	藤原家住宅	町	有形文化財	奥谷家普請関係文書	町	名勝	鯉岩
県	県宝	旧御料局名古屋支庁妻籠出張所庁舎	町	有形文化財	木曾妻籠宿書留	町	天然記念物	与川白山神社の大杉(2本)
県	県宝	園原家住宅	町	有形文化財	南野家住宅	町	天然記念物	和合の枝垂梅
県	名勝	田立の滝	町	有形文化財	太田垣外遺跡の琥珀大珠	町	天然記念物	三留野本陣の枝垂梅
県	無形民俗文化財	田立の花馬祭り	町	有形文化財	園原家住宅	町	天然記念物	光徳寺の枝垂桜
県	天然記念物	妻籠のギンモクセイ	町	有形文化財	蘭の観音堂	町	天然記念物	与川白山神社の社叢
県	史跡	妻籠城跡(つまごじょうあと)	町	有形文化財	養気荘(旧瀧家別荘)	町	天然記念物	柿其八幡様のアカシデと社叢
町	有形文化財	聖観音像(円空仏)	町	無形文化財	田立歌舞伎	町	天然記念物	天白のツツジ群落
町	有形文化財	韋駄天像(円空仏)	町	無形民俗文化財	与川の神楽獅子	町	天然記念物	和合のアラガシ
町	有形文化財	弁財天十五童子像(円空仏)	町	無形民俗文化財	蘭のさいとろさし	町	天然記念物	一石柘の枝垂桜
町	有形文化財	天神像(円空仏)	町	無形民俗文化財	大黒踊	町	天然記念物	槇平のガヤの木
町	有形文化財	上嵯峨屋	町	無形民俗文化財	田立の刺捕差	町	天然記念物	八剣神社の大杉
町	有形文化財	下嵯峨屋	町	無形民俗文化財	大鍬大明神祭り	町	天然記念物	坪川の銀杏
町	有形文化財	沼田の五輪塔	町	無形民俗文化財	百万遍念仏	町	保存技術	田立の和紙製造技術
町	有形文化財	光徳寺の車付駕籠	町	史跡	石柱道標			
町	有形文化財	城坂峠の宝篋印塔	町	史跡	柵形の跡			

7. 妻籠宿保存事業

(1) 妻籠宿保存事業

①妻籠宿保存地区保存審議会

保存審議会の開催

2月10日 審議会 南木曾町文化財保護審議会と同時開催
旧妻籠中学校校舎の保存について
中山道保存活用計画策定について

②現状変更行為許可申請

- ・申請 71件 (承認69件 [条件付承認5件 要望3件] 保留1件 対象外1件)
- ・統制委員会への出席 (オブザーバー)
4月22日、5月20日、6月20日、7月22日、8月20日、9月20日、10月21日、
11月20日、12月20日、1月20日、2月20日、3月23日
- ・事務処理及び審議事務の委託 (公財)妻籠を愛する会 842千円

③妻籠宿保存地区保存基金寄付金

令和元年度実績 寄付0件
元年度末積立額 5,717,763円

④保存地区内公開家屋の管理委託先

- ・上嵯峨屋 寺下区
- ・下嵯峨屋 嵯峨幸子
- ・厩^{うまや} 嵯峨幸子
- ・熊谷家 磯村道代
- ・大妻籠交流施設 藤原勲
- ・恋野口留番所跡 恋野区
- ・ふれあい館 指定管理者制度により(公財)妻籠を愛する会が管理
(継続指定、H28～R2年度)

⑤全国、関連組織との連携

- ・全国伝統的建造物群保存地区協議会関係
 - 5月22日 令和元年度第1回役員会(理事) 秋田県横手市
 - 5月22日 第41回総会 秋田県横手市
 - 8月7日 第2回役員会(理事)・要望活動 文化庁・都道府県会館ほか
 - 11月6日～8日 関東甲信越静岡ブロック会議 新潟県佐渡市
 - 11月19日 第3回役員会・伝建にぎわい推進議員連盟総会・要望活動 文化庁・都道府県会館ほか
- ・全国町並み保存連盟
 - 1月31日～2月1日 第42回全国町並みゼミ川越大会 埼玉県川越市
 - ※妻籠冬期大学と同日のため不参加
- ・歴史的景観都市協議会
 - 8月26日・27日 令和元年度第1回幹事会(中部ブロック幹事) 滋賀県長浜市
 - 10月24日・25日 第47回総会等 滋賀県長浜市

(2)重要伝統的建造物群保存地区保存事業

①保存修理事業（国県町補助事業、事業主体は町）

・下嵯峨屋主屋(寺下)

屋根葺替(椽板)、木製雨樋、堰板、垂木等

②小規模修理事業補助金（町単）

- | | | |
|---------------|--------|------|
| ・熊谷 寿宅 主屋 | (大妻籠) | 屋根修理 |
| ・松下高代宅 主屋 | (寺下) | 屋根修理 |
| ・尾崎延子宅 主屋 | (尾又) | 屋根修理 |
| ・鎌田やす宅 主屋 | (寺下) | 屋根修理 |
| ・郷原二三男宅主屋 | (寺下) | 玄関修理 |
| ・嵯峨桂哉宅 主屋 | (尾又) | 屋根修理 |
| ・(公財)妻籠を愛する会宅 | 車庫(尾又) | 屋根修理 |

③文化庁建造物課調査官(西山調査官)ならびに県教育委員会による現地指導

12月23日 平成31年度・令和2年事業の確認及び現地指導

(3)その他保存事業関連

①世界文化遺産関係

暫定一覧表候補案件であるが、文化庁で暫定案件の処理が優先されているため、今年度については特記する活動はなかった。

②選定保存技術（屋根板制作）

平成23年7月15日に栗山光博氏（読書）が文化庁から選定保存技術保持者（屋根板制作）として認定されたため、文化庁から補助を受けて平成23年度から平成29年度まで伝承者養成事業を実施。平成30年度・令和元年度は本人の希望により事業を実施しなかった。（事業の指導助言は保持者の居住地教育委員会）

[別表]

文化財保護関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業箇所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史の道整備事業 (史跡中山道保存修理事業)	下り谷他	木橋修繕、案内板修繕	1,280	0	0	0	0	1,280	
		事務費	49	0	0	0	0	49	
計			1,329	0	0	0	0	1,329	

地域伝統芸能等保存事業	田立花馬祭り保存会他	保存・継承活動支援事業 (無形文化財保存活動町補助金)	480	0	0	0	0	480	
計			480	0	0	0	0	480	

街なみ環境整備事業	妻籠宿周辺地区	街なみ環境整備事業計画策定 計画策定業務委託	1,320	660	0	0	0	660	
計			1,320	660	0	0	0	660	

空家対策総合支援事業	下町 田原家・櫻井家	空家対策総合支援事業 田原家・櫻井家改修工事 監理業務委託	29,922	14,072	0	14,100	0	1,750	
計			30,912	14,072	0	14,100	0	2,740	
(明許繰越) 空家対策総合支援事業 30年度から元年度へ	下町 田原家・櫻井家	空家対策総合支援事業 田原家・櫻井家改修工事(解体・造成) 監理業務委託	4,104	0	0	0	0	4,104	
計			2,916	2,808	0	0	0	108	
			7,020	2,808	0	0	0	4,212	

妻籠宿関係 主な建設事業及び補助事業

(単位：千円)

事業名	事業個所	事業内容	事業費	左の財源内訳					備考
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
重要伝統的建造物群 保存修理事業 (工事費、設計費込)	下嵯峨屋主屋(寺下)	板屋根葺替、堰板 木製雨樋修理	4,652	3,069	141	0	0	1,442	一般財源 駐車場会計か ら繰入
	事務費		70	0	0	0	0	70	
計	1件		4,722	3,069	141	0	0	1,512	

小規模修理事業補助金	熊谷寿宅主屋 (大妻籠)	屋根修理、雨樋修理	450	0	0	0	316	134	補助率 3/10
	松下高代宅主屋 (寺下)	屋根修理	499	0	0	0	200	299	補助率 6/10
	尾崎延子宅主屋 (尾又)	屋根塗装修理	150	0	0	0	60	90	補助率 6/10
	鎌田やす宅主屋 (寺下)	屋根修理	453	0	0	0	182	271	補助率 6/10
	郷原二三男宅主屋 (寺下)	玄関修理	220	0	0	0	154	66	補助率 3/10
	嵯峨桂哉宅主屋 (尾又)	屋根塗装修理	482	0	0	0	193	289	補助率 6/10
	(公財)妻籠を愛する会車庫 (尾又)	屋根・壁修理	303	0	0	0	121	182	補助率 6/10
	計	1件		2,557	0	0	0	1,226	1,331

8. 南木曾町博物館関係

(1) 職員体制及び入館実績

①職員 館長、係長、主査、計3名（文化財町並係兼務）

②名誉館長1人 嘱託員3人 臨時職員8人

③元年度入館者数 (人)

月	人数	月	人数	月	人数	月	人数	
4	4,241	7	3,142	10	3,972	1	1,162	
5	4,878	8	4,336	11	4,519	2	1,115	
6	3,063	9	3,745	12	1,596	3	1,141	
							計	36,910

(前年度比 年間で1,153人減)

(2) 博物館運営協議会関係

3月16日開催 博物館会議室

- 協議事項
- ・経営体制について
 - ・博物館入館者の推移について
 - ・博物館活動について など

(3) 特別展の開催について

かわら版展 令和元年11月5日(火)～令和元年11月29日(金)

内堀勉絵画展 令和元年11月29日(金)～令和2年2月19日(水)

土雛展 令和2年3月5日(木)～令和2年5月27日(水)

(4) 博物館関係の主な活動等

①活動一般

- 5月31日 中部国際空港フェイスブック取材
- 5月下旬 端午の節句五月人形かざり
- 6月18日 「旅するカンジ」撮影
- 6月2日 第39回南木曾町・妻籠健康マラソン大会参加者割引優待実施(2割引)
- 6月24日 Poco a Post YouTube撮影
- 6月25日 テレビ東京「朝の!散歩道」撮影
- 7月下旬 セタかざり
- 8月19日 「JAPAN TIMES」撮影
- 8月23日 世界日報取材
- 9月16日 TBS「和心百景」撮影
- 10月5日 JTC旅行雑誌取材
- 10月14日 日経プラス1取材
- 11月11日 NBS「ふるさとライブ」撮影

- 11月13日 テレビ信州「ゆうがたGet」撮影
- 11月15日 NHK長野放送「イブニング信州」撮影
- 11月18日 NHKBSプレミアム「おもてなしスペシャル」撮影
- 2月1日 中津川市観光課によるブログの取材
- 2月19日 BSテレ東撮影
- 3月下旬 脇本陣奥谷雛人形展示

②教育関係

- 4月13日 名城大学デイハイク 2019 協力
- 5月30日 犬山中学校体験学習受入
- 8月2日 山本学園体験学習受入

③事業協力

- ・信州ハイウェイ周遊キャンペーン優待協力
- ・伊那路・木曽路ハイウェイキャンペーン優待協力
- ・阿智昼神観光局主催ツアー星パッケージプラン
- ・南信州観光連携プロジェクト会議「物味湯産手形」発行協力
- ・(公財)日本ナショナルトラスト会員優待施設協力
- ・八十二財団友の会優待協力
- ・JR東海「木曽路フリーキップ」優待協力
- ・長久手市「南木曾町内施設利用優待」協力
- ・「ふるさと信州寄付金」長野県内共通美術館等入館引換券交付事業協賛
- ・JR東海ツアーズ日帰りフリープラン優待協力
- ・各種旅行情報誌等への情報掲載
- ・各旅行社へのパンフレット送付

(5) 視察、研修会受入

- 8月21日 安曇野市三郷公民館 32名
- 10月2日 島根県美郷町議会 16名

(6) 博物館施設設備関係の維持修繕関係 (50千円以上の修繕)

- ・南木曾町博物館 奥谷土蔵展示ケース照明修繕 432千円
- ・南木曾町博物館 奥谷塀修繕 184千円
- ・南木曾町博物館 奥谷庭の木戸修繕 80千円
- ・南木曾町博物館 本陣外部扉修繕 94千円
- ・南木曾町博物館 資料館自動ドアベルト修繕 78千円

(7) 南木曾町博物館の収支の状況

収 入

単位：円

項 目	元年度決算額	備 考
使用料及び手数料	20,118,587	博物館使用料 (対前年比 0.5%減)
雑入	147,400	書籍販売 (対前年比 50.7%減)
収入計	20,265,987	(対前年比 1.2%減)

支 出

単位：円

項 目	元年度決算額	備 考
博物館一般運営費	報 酬	120,000 特別職報酬
	賃 金	18,483,813 嘱託職員賃金 7,567,600 円 臨時人夫賃金 10,916,213 円
	報償費	730,800 奥谷管理・博物館美化活動
	旅 費	9,000 特別職費用弁償
	需用費	3,971,515 消耗品・燃料費・食糧費・印刷製本費 電気・ガス・水道・一般修繕・賄材料費
	役務費	826,752 電話料・火災保険料・入館者保険料
	委託料	2,264,286 警備委託料・清掃委託料・保守点検委託料
	使用料及び賃借料	2,893,651 自動車借り上げ料・脇本陣賃借料・下水道使用料、ケーブルテレビ使用料
	備品購入費	242,180 ワイヤレスアンプ、ストーブ、掃除機、デジタルカメラ
	負担金及び交付金	10,000 JTB 中部圏誘致協議会
	積立金	8 博物館維持積立金利子積立
小 計	29,552,005 (対前年比 10.8%減)	
博物館一般活動費	報 酬	16,000 委員報酬
	報償費	0
	旅 費	7,755 普通旅費, 費用弁償
	需用費	1,164 食糧費
	役務費	3,000 宣伝費
	備品購入費	4,860 備品購入費
	負担金及び交付金	11,000 県博物館協議会等 負担金
小 計	43,779 (対前年比 80.9%減)	
臨時職員共済費	共済費	1,404,540 社会保険料 (対前年比 12.2%減)
博物館一般人件費	職員手当等	1,044,592 退職手当負担金 (対前年比 2.5%増)
支出計	32,044,916 (対前年比 6.5%減)	

収入 20,265,987 円 — 支出 32,044,916 円 = △11,778,929 円

(8) 南木曾町博物館維持保全基金利子積立

30年度末	846,444 円
利子分	8 円
取崩し	846,452 円
元年度末	0 円